

# 姫路市・ウクライナ避難民交流：「善意と友好の絆」事業について

更新日：2024年10月1日

ID:28841

## 資料提供日

令和6年10月1日（火曜日）

## 問い合わせ先

担当課 姫路市文化国際課

担当者・電話番号 村上（079-221-2179）・田中（079-287-0820）

**姫路城とポーランドのクラクフ市に所在するヴァヴェル城との姉妹城提携を機に、ポーランドに避難するウクライナ避難民の児童を姫路市に招待します。**

## 事業趣旨

ロシアによる長期にわたるウクライナ侵略の結果、多くのウクライナ人がポーランドに避難し、依然として、自国に戻れない状況が続いている。

こうした中、姫路城とポーランド南部のクラクフ市のヴァヴェル城との姉妹城提携（本年10月10日提携）を機に、今後姫路市とクラクフ市との間で新たな国際交流の道が開かれる機会を捉え、日本・ポーランド、日本・ウクライナ間の「善意と友好の絆」事業としてポーランドに避難しているウクライナの子どもたちを姫路に招待し、レスパイト的支援を行うとともに、かつてポーランド孤児やユダヤ難民を日本で受け入れた敦賀市のほか、在日ウクライナ大使館を訪問するなど、関係団体等との交流も併せて行うこととする。

さらに、本市の子どもたちが同年代のウクライナ避難民と交流することで、ロシアのウクライナ侵略がもたらしている現実と向き合い、日本とポーランド・ウクライナのこれまでの善意と友好の歴史を感じるとともに、世界とのつながりを意識する機会を提供し、姫路市の国際化の進展に寄与することを目的とする。

当該事業は、姫路城・ヴァヴェル城姉妹城提携後、初事業として、実施する。

## 受入対象

ポーランド在住ウクライナ避難民の12歳から16歳 10名と引率1名

## 受入時期

令和6年10月19日（土曜日）から令和6年11月3日（日曜日）まで（飛行機での移動時間を含む）

## 主な行事予定（詳しくは別記「主な行程」のとおり）

10月19日、10月20日 クラクフ市発（空路）姫路市着

10月21日 市長表敬訪問、歓迎交流会、姫路城見学（姫路市）

10月22日から10月25日 市内中学校生徒との交流、文化・自然体験（姫路市）

10月26日 太平洋戦全国空爆犠牲者追悼平和祈念式出席（姫路市）

10月27日 敦賀ムゼウム訪問（敦賀市）

10月28日から10月31日 福田会訪問、在日ウクライナ大使表敬訪問（東京都）

11月1日 文化体験、お別れ会（姫路市）

11月2日、11月3日 姫路市発（空路）クラクフ市着

## 実施主体

（主催）姫路市、公益財団法人姫路市文化国際交流財団

（協賛）全日本空輸株式会社、東急ホテルズ&リゾーツ株式会社

（協力）在日ウクライナ大使館、敦賀市、社会福祉法人福田会、菅野沙織（日本輸入化粧品協会理事長）

## 主な行程

主な行事予定			
日程	場所	時間	内容
10月19日（土曜日）	クラクフ	午後2時5分発	
10月20日（日曜日）	伊丹	午後8時15分着	姫路市内ホテルへ
10月21日（月曜日）	姫路市役所 姫路市内ホテル 姫路城	午前10時0分から10時15分 午前11時30分から午後1時0分 午後2時30分から午後4時30分	市長表敬訪問（秘書課特別会議室） 歓迎交流会 城内見学
10月22日（火曜日）	安富町	午前10時0分から午後6時0分	自然体験
10月23日（水曜日）	夢前町 書写山圓教寺	午前10時0分から午後1時0分 午後1時30分から午後3時30分	自然体験 写経体験、見学
10月24日（木曜日）	網干中学校	午前11時40分から午後1時10分	生徒との交流
10月25日（金曜日）	坊勢中学校	午前10時30分から午後1時10分	生徒との交流、自然体験
10月26日（土曜日）	手柄山慰霊塔	午前10時30分から11時30分	太平洋戦全国空爆犠牲者追悼平和祈念式出席
10月27日（日曜日）	福井県敦賀市		人道の港「敦賀ムゼウム」訪問
10月28日（月曜日）	東京都		社会福祉法人福田会訪問
10月29日（火曜日）	東京都他		東京見学等
10月30日（水曜日）	東京都		在日ウクライナ大使表敬訪問
10月31日（木曜日）	東京都他		東京見学等
11月1日（金曜日）	イーグレひめじ他 姫路市内ホテル	午前10時30分から午後3時30分 午後4時0分から5時30分	和菓子づくり体験、着物着付け体験 生け花体験、お別れ会
11月2日（土曜日）	淡路市 伊丹	午後8時20分発	ウクライナ出身バレリーナとの交流
11月3日（日曜日）	クラクフ	午前9時40分着	

なお、ウクライナ避難民の方々の体調や天候等によって、行程を変更する場合があります。

# 姫路城・ヴァヴェル城姉妹城提携の締結について

更新日：2024年10月11日

ID:28887

## 資料提供日

令和6年10月1日（火曜日）

## 問い合わせ先

担当課 姫路市文化国際課国際交流センター

担当者・電話番号 村上（221-2179）・田中（287-0820）

**令和5年11月に姉妹城提携について基本合意したポーランド・ヴァヴェル城と、提携に関する締結式を行います。**

## 概要

令和5年11月に姫路市長がポーランド・クラクフ市のヴァヴェル城を訪問し、姫路城とヴァヴェル城が、姉妹城提携に関して基本合意したことを受け、このたび、姉妹城提携及び姉妹城提携に関する協力協定を締結します。

本来はヴァヴェル城側が姫路市を訪問し、本提携を行う予定でしたが、日程の調整がつかなかったため、今回はオンライン形式により締結の署名を行います。

## 開催日時

令和6年10月16日（水曜日） 午後5時から午後5時30分まで

- 10月8日付日時変更、10月11日付日時再変更

## 開催場所

秘書課特別会議室

## 次第

- 両城代表あいさつ
- 内容確認（文書の読み上げ）
- 署名
- 意見交換

## 出席者（代表者）

姫路城：姫路市長 清元 秀泰

ヴァヴェル城：ダイレクター アンドリユー・ベトリッジ

## 協定事項

- 持続可能な観光の創出
- SDGsに関する意識の向上
- 文化交流の促進
- 新たなビジネスチャンスの創出

## ヴァヴェル城との交流について

### ヴァヴェル城の概要

クラクフ歴史地区内にある歴代王の居城で、10世紀に建設が始まった。ポーランド王カジミェシュ3世の時代である14世紀には、クラクフが飛躍的に発展し、ヴァヴェル城の大幅な増築がなされた。1978年にクラクフの歴史的な中心地の構成要素の一つとして世界文化遺産に登録されている。

### クラクフ歴史地区について

1978年に世界遺産第1号として登録された12件のうちの1件。11世紀から16世紀にワルシャワに遷都するまでの約600年間、ポーランドの首都として栄えた。クラクフ歴史地区は、近隣諸国からの侵略を受け続けたポーランドにあって奇跡的に破壊を免れた。世界遺産に登録されている旧市街は「聖マリア教会」「ヴァヴェル城」など歴史的な建造物が多く残っている。

### 事前協議について

ヴァヴェル城との姉妹城提携は、平成29年10月の駐日ポーランド大使からの提案を受けたことがきっかけで、外務省の協力を得ながら協議を行っている。令和3年より姉妹城提携に向けた協議を行っていたが、コロナ禍等により相互訪問ができなかった。令和5年度に、同城や在日ポーランド大使等からの現地情報及びコロナの状況を鑑みて、姉妹城提携に向けての事前協議を行うためヴァヴェル城を11月に訪問。

### 提携の理由

世界遺産の城というテーマに加え、「SDGs未来都市」に選出され、「ゼロカーボンシティ」を表明している姫路市と、2030年までに公共交通部門におけるゼロ・エミッションを目指しているポーランドとの方向が一致しており、「SDGs未来都市」で取り組む国際人材（グローバル人材）の育成において、ヴァヴェル城との提携をきっかけとするため。



ヴァヴェル城